

----- 「景気感」に関する調査 -----

出口の見えない停滞感の中、節約生活続く

株式会社かんでんCSフォーラム(本社:大阪市中央区、取締役社長:北尾伸二)は、全国の男女3,834人を対象に自主調査「景気感」に関するアンケートを実施いたしました。(調査期間:2010年9月27日~10月4日)

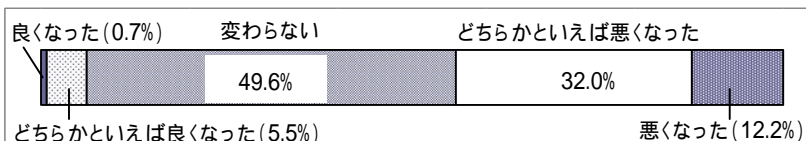
1年前と比較して、世の中の景気が「良くなった」「どちらかと言えば良くなった」と回答した人は6.2%のみ、自身の暮らし向きについて「良くなった」「どちらかと言えば良くなった」と回答した人は5.3%にとどまりました。

世の中の景気、自身の暮らし向きともに、3~4割が「悪くなった」、約半数が「1年前と変わらない」と回答。景気の回復時期についても約7割が「わからない」と回答しており、出口の見えない停滞感が漂う結果となりました。

< 回答者:かんでんCSフォーラム「生活者モニター」(男女3,834人) >

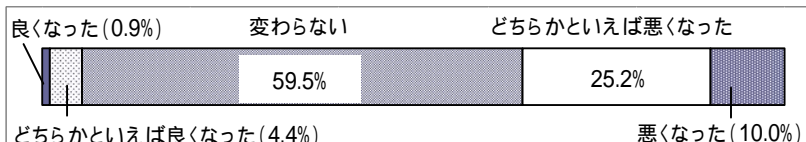
Q 景気について、1年前と比較して現在はどうだと思われますか?

(n=3,834)



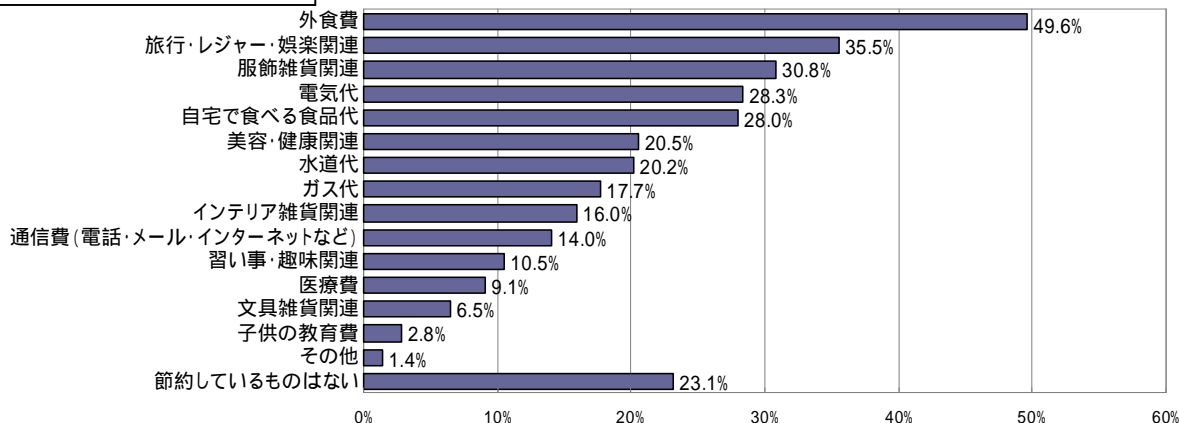
Q 世の中の景気はさておき、あなたの暮らし向きは1年前と比較して現在はどうだと思われますか?

(n=3,834)



Q 1年前と比べて、節約しているものは?

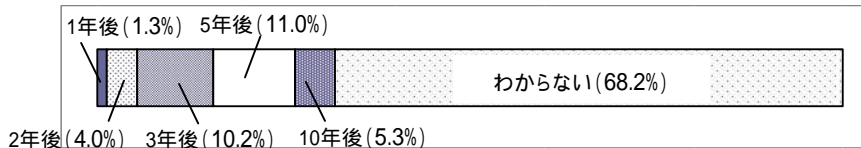
(n=3,834)



1年前と比較して、景気が「変わらない」「どちらかといえば悪くなった」「悪くなった」と思う人へ

Q 景気は、何年後位に回復すると思いますか?

(n=3,597)



* その他、年代別の結果、調査に関する詳細などについても、ご興味があればお問い合わせください。

よろしければ、記事にお使いください。(その際には下記問合せ先までご一報ください。)
その他、本調査に関する詳細などについても、ご遠慮なくお問い合わせください。

< 問合せ先 > 株式会社かんでんCSフォーラム マーケティング事業部 担当:中村、三國
TEL:06-6121-7688 FAX:06-6282-6300 メールアドレス marketing@kcsf.co.jp